Nishitan Clinic
にしたんクリニック

マンジャロに関する注意事項・同意書

マンジャロは「GIP/GLP-1受容体作動薬」というお薬で、週1回の注射薬です。元々糖尿病治療薬として使われ、体重減少が副作用として生じることが分かりその作用をダイエットに利用した薬です。
GIPとGLP-1は血糖値を下げる働きのあるホルモンで、膵臓に働きかけてインスリンの分泌を促進し、血糖値を低下させます。消化管の動きをゆっくりにするため、少ない食事量で満腹感と、満腹感の持続を感じ、食事量のコントロールが期待できます。また、血糖値が高いときにだけ働くため、副作用である低血糖が起こりにくく肝臓や脂肪細胞での脂肪分解を促進すると言われています。

副作用

【低血糖】
低血糖症状として冷や汗、吐き気など現れた場合は、ブドウ糖やブドウ糖を含むものを摂取して下さい。
それでも症状が改善しない場合は医療機関を受診して下さい。食事は規則正しく摂取し、多量の飲酒、長時間の激しい運動、絶食は避け、低血糖を予防して下さい。

【胃腸の症状】
マンジャロには胃腸の動きを抑制することで消化をゆっくりにし、食欲を抑制する効果があります。使い始め、体が慣れるまでの間は吐き気やむかつき、便秘、下痢などの胃腸系症状が起こることがあります。その場合、お腹を圧迫させすぎないようにして下さい。ベルトは緩め、コルセットなど腰に巻いているものは外して下さい。便秘時には市販の便秘薬を併用いただいても構いません。
また、就寝時のうつ伏せはお腹を圧迫するため避け、横向きでひざを曲げながら横になって下さい。また、食事に関しては消化に良いものを摂り、胃腸への負担を軽くするようにして下さい。さらに、下痢は体内の水分が多く排出されるため、普段よりも多めに水を飲むようにして下さい。使い続けることで症状は治まってきます。

【その他】
浮動性めまい、味覚異常 、ごく稀に急性膵炎やアナフィラキシーショック、継続使用する場合、甲状腺腫瘍を引き起こす場合があります。万が一嘔吐を伴う継続的な激しい腹痛、呼吸が苦しい等の症状が生じた場合はすみやかに医療機関を受診して下さい。

使用時の注意点

・週1回、同一曜日に注射して下さい。なるべく同じ時間帯で注射するのが望ましいです。(多少の変動は可)
・胃腸障害が強い場合は受診し、医師にご相談下さい。
・個人差はありますが、注射針による内出血・注入部分に腫れ・痛み・赤み・かゆみ・つっぱり感・熱感・硬結を生じることがあります。症状が持続する場合は受診して下さい。

【注射を忘れたとき】
・次回注射までの期間が3日間（72時間）以上であれば、気づいた時点で直ちに注射し、その後はあらかじめ定めた曜日に投与すること。
・次回注射までの期間が3日間（72時間）未満であれば投与せず、次のあらかじめ定めた曜日に注射すること。
なお、週1回投与の曜日を変更する必要がある場合は、前回の注射から少なくとも3日間（72時間）以上間隔を空けること。

【保管と取り扱い方法】
・注射薬は一部にガラスが使われているので丁寧に取り扱って下さい。
・硬い床や地面に落としたときはそれを使用せず、新しい注射器をご使用下さい。
・凍結を避けて冷蔵庫（2～8℃）で光を避けて保管して下さい。室温（30℃以下）の場合、21日間まで保管できます。
30° Cを超えない場合、遮光（箱や鞄の中など光の当たらない場所で保管）の上でそのまま持ち運び可能です。高温や直射日光を避けて保管して下さい。
・子供の手の届かないところに保管して下さい。
・灰色のキャップは使用直前に取り外して下さい。一度取り外したキャップは付け直すと針を破損させる原因になります。

【破棄方法】
・使用後に針が自動的に 本体内に戻るように設計されていますが、廃棄の際は、針が露出していないことを確認して下さい。
・針に触れる可能性がありますので、使用後底面から本体の中に指が入らないようご注意下さい。
・使用済みの注射器は一般ごみでは破棄できません。収納されている針に触れずに、しっかりフタのできる固い容器に入れ（牛乳パックや薬剤の空容器）に入れて、クリニックにご持参下さい。
・使用した注射器以外のその他のゴミは家庭用一般ごみで破棄して下さい。

⚜ 注意事項/禁忌事項

以下に当てはまる方は処方が出来ません。現在治療中の病気がある場合は主治医にご相談下さい。
□膵炎などの膵臓疾患の既往、甲状腺疾患の既往、重度の胃腸障害（胃潰瘍、炎症性腸疾患など）、
　心機能・腎機能が低下している方、透析療法を受けている方
□本剤の成分に対してアレルギーの既往歴がある方
□糖尿病薬、甲状腺機能低下症のお薬、ピル（経口避妊薬）、ワーファリンを服用中の方
□大きな腹部手術、腸閉塞の既往がある方
□うつ病をはじめとする精神疾患をお持ちの方
□注射部位の近くに人工物が入っている方
□自動車の運転、高所作業をされる方
□体脂肪率が男性15%未満、女性25%未満の方
□BMIが18未満の方
□18歳未満、70歳以上の方
□妊娠中・授乳中・または妊活中の方
□低血糖を起こす可能性が高い以下の状態の方
・脳下垂体機能不全または腎機能不全
・栄養不良状態、飢餓状態、食事摂取量の不足、不規則な食事摂取
・過度のアルコール摂取者

上記に関して申告がない場合は、当院では一切の責任を負いかねます。

また、何らかの合併症が起きた場合にも、当院では責任を負いかねます。

マンジャロに関する同意書

私は、マンジャロについて作用・副作用および安全性について十分に理解し、
マンジャロを受けることに同意いたします。

年　　月　　日

患者氏名

お預かりした個人情報は「にしたんクリニック」の全ての医院で共有いたします。予めご了承下さい。

Nishitan Clinic
にしたんクリニック

医療法人社団直悠会 にしたんクリニック

250624_03